EPOC2の 基本的な使い方・機能の説明



EPOC2の 基本的な使い方・機能の説明



- •評価依頼の確認 → QRコード画面読み取り
- •評価票 I / Ⅱ / Ⅲ
- •基本的臨床手技の研修医が登録/【指導医承認】
- •研修医へのコメント・指導医間申し送り
- ・研修プログラムへのフィードバック 等

1.症候/疾患の評価:評価依頼

1. 直接依頼/QRコード研

修医から直接依頼を受け、

スマートフォン等でQRコードを読み取る



2. システム上で確認

ログイン後の画面にて評価依頼が表示

研究	修氏	EPOC 症例ID	症候 /疾	依赖日周	页 承認 5 状態	(備	
試験研修医	20200 00021 平価票	シ 110-3 のック 入力依頼	2020/0 16:03:2	1/10 25	承認 認 (依 頓 中)	表示	
-	未評価	評价	洒済				
母臣	修氏	研修 開始	研修 終了 日	施設名	診療 科名	依頼日	

初回のみUMIN-IDとパスワードでログインし、 保存することで次回からID・PW入力不要です。



初回のみ、 IDとパスワードの入力が必要です。

1.症候/疾患の評価:評価

<u>評価内容を確認し、【承認】する</u>

病歴要約確認	1 指導医メモ 指導医メモ 指導医メモにも登録 (等♥ 病歴要約等を提出した mini-CEX/I mini-CEX/DOPS/CbD評価依頼	
	承 承認 承 認 依頼 認 状 日 日	・研修医が「 <mark>病歴要約等を提出した</mark> 」に
	武験指導医 (adviser-	チェックを入れている場合は、
	epoc2demo)	病歴要約等も確認し、チェックを入れる
	□ 病歴要約等で確認した 承認 承認 差戻	・研修医への連絡事項がある場合は入力
t	【研修医への連絡事項】 指導医のみ入 りできます。	・「承認」もしくは「差し戻し」
	【メモ】欄の内容に、患者の個人情報や特定に つながる診療情報は、一切、含めないよう厳守 ください。	 「経験が求められる29症候・26疾患・病態」において 考察を記載した書面の提出があった場合には 記載内容を確認のうえ

2.研修医評価票 | / || / ||の評価

各診療科終了後→ センターより

評価をお願いする研修医のQRコードプリント_{通知します。}

評価票 I	評価票Ⅱ	評価票皿
■4項目 A-1.社会的使命と 公衆衛生への寄与 A-2.利他的な態度 A-3.人間性の尊重	■9項目(下位32項目) B-1.医学・医療における倫理性 B-2.医学知識と問題対応能力 B-3.診療技能と患者ケア B-4.コミュニケーション能力	■4項目 C-1.一般外来診療 C-2.病棟診療 C-3.初期救急対応 C-4.地域医療 評価項目:4件
A-4.自らを高める姿勢 評価項目:4件	B-5.チーム医療の実践 B-6.医療の質と安全の管理 B-7.社会における医療の実践 B-8.科学的探究 B-9.生涯にわたって共に学ぶ姿勢	【研修医のQRコード(紙)配付】 ↓ 【スマホにて読み込み】 ↓ 【評価入力をお願いします。】 ↓ 修了認定資料となります

●●診療科 指導医 ●●●先生

卒後臨床研修センターからの 依頼イメージです。

下記、研修医の評価票Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの入力をお願いいたします。 QRコードを読み込み、EPOC2に入力をお願いします。

承認依頼用

担当日	2020/01/06	
医療機関名	UMINセンター	
診療科名	試験内科	



【お願い】 入力完了後には、「完了」に チェック☑のうえ 本用紙を卒後臨床研修センターまで 返却をお願いいたします。



初回のみ、

IDとパスワードの入力が必要です。



2.研修医評価票 | / || / ||

POINT 2 評価票 Ⅱ は 2 段階で評価入力 ∕ 【?】をタップし展開



3.基本的臨床手技の登録/参照

<u>指導した手技について入力(臨床現場でのQRコード読み込み評価)</u>

■臨床手技:26項目 ■検査手技: 5項目 ■診療録:2項目



指導したらその都度入力。他科にて<mark>入力済みの項目</mark>もレベルに応じて再評価。

4.研修医へのコメント・指導医間申送

<u>コメント・申し送りをEPOC上で行う</u>

